

第368号/2021年4月17日

公団王子五丁目団地自治会

東京都北区王子5丁目2番  
2号棟110室  
(月~金)9~16時 (土)9~12時  
電話・fax 03-3913-6723  
Eメール: ougo@m3.dion.ne.jp  
<http://www.dion.ne.jp/ougo/>

# 王子五丁目団地 自治会会報

## コロナ禍の今「家賃減額措置等」への対策を

### 2021年度（第45期）に 自治会が取り組む課題

2020年9月に実施した「第12回団地の生活と住まいのアンケート」では益々すすむ高齢化と年金生活のなかで、一層、家賃の負担が重く、非常に生活が厳しくなっています。

機構法25条4項の「家賃减免」の実施や修繕のさらなる前進をもとめ活動していくことが明らかになっています。コロナ禍で、家賃負担、生活不安が続くなか、居住者が安心して住み続けられるよう、年金でも住み続けられる家賃をめざし、引き続き全国統一行動、地方議会からの意見書の提出、区議会、都議会、国會議員への要望活動を継続していきます。公団住宅を「終の棲家（ついのすみか）」とするために「住宅セーフティネット」の一翼を担い、安心して住み続けられる公共住宅として位置づけるために国の住宅政策を変え、公共住宅として守る取り組みを強めながら、2021年度も、居住者の方々の協力を得ながら、活動をすすめていきます。

#### 公共住宅を守り、よりよい住宅管理を要求し、安心して住み続けられる王子五丁目団地にするために

##### 1、「UR賃貸住宅ストック活用・再生ビジョン」に対し、十分な話し合いの中ですすめるようはたらきかけます。

①「閣議決定」にもとづき、入居開始が昭和40・50年団地はストック再生方針へと変換され、2033年までに建て替えや、削減、売却が懸念されるなか、団地居住者の生活実態をふまえ、自治会や居住者との話し合いや、住まいの安定をはかるようはたらきかけていきます。

##### 2、家賃引き上げ幅拡大と改定周期短縮等の施策に反対する運動をすすめます。

①「政府に対し、UR賃貸住宅を公共住宅として守ることをもとめ、UR都市機構（以下機構）に対し、賃貸住宅の売却・削減・整理縮小及び定期借家契約の導入に反対する運動をすすめます。

③現在適用されている家賃特別措置の継続をもとめます。

④高齢者、子育て世帯、障がい者世帯および低所得者です。

議題	◇2020年度活動報告、決算報告・同会計監査報告
出席者	△2021年度活動方針案、予算案

◇選挙管理委員会の報告  
◆その他

③灯油、軽共同購入など、会員世帯の要望を取り入れながら、各種共同購入をすすめます。

#### 5、団地生活のモラル向上と居住環境をまもり、ルールの確立、防犯の活動に取り組みます。

①団地内や地下鉄駅前の「不法」駐輪・放置自転車対策を機構と話し合い、居住者用自転車置き場の整備等推進します。

②ジャパンミート利用者の駐輪・自転車の整理等対策を機構やジャパンミートにはたらきかけます。

③各フロアへの駐輪禁止にはたらきかけます。

④団地内の共用部分を大切にするよう呼びかけていきます。

⑤団地内の騒音対策を関係機関に引き続きはたらきかけます。

⑥生活騒音への配慮や水漏れ事故防止を呼びかけるとともに、ペット問題を含む集合住宅の基本的なマナー確立をはたらきかけます。

⑦団地内における事故や落書きなどの犯罪防止を警察や機構などと協力してすすめます。

⑧ゴミ置き場やダストシートの適切な使用や粗大ゴミ出しルールを守るようはたらきかけ、ゴミ分別方式の普及をすすめます。

⑨団地内への粗大ゴミの不法投棄を防止するための対策を機構にもとめます。

⑩国籍を問わず、居住の日常的ルールを守るよう機構対策をもとめます。

⑪各階共用部分への放置家具等に対し機構に対策をもとめます。

⑫国籍を問わず、居住の日常的ルールを守るよう機構対策をもとめます。

⑬排出ゴミの減量をめざす活動をすすめます。

⑭「空きカン・ピン」ペットボトル、古紙のリサイクル体制を維持・発展させます。

⑮リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

⑯リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

⑰リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

⑱リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

⑲リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

⑳リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

㉑リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

㉒リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

㉓リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

㉔リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

㉕リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

㉖リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

㉗リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

㉘リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

㉙リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

㉚リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

㉛リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

#### 自治会活動の充実と発展

1、王子給水場上部利用について防災拠点など公共地としての利活用をもとめます。

2、高齢化問題での活動をすすめます。

①居住者の高齢化がすすむなか、居住者相互の「たすけあいの会」の運営方法などをさらに発展させた活動をすすめます。

②「安心登録カード」や「短期不在届」の普及活動をすすめます。

③現在適用されている家賃特別措置の継続をもとめます。

④高齢者、子育て世帯、障がい者世帯および低所得者です。

#### 地域社会の確立とゆたかな団地づくりのために

1、王子給水場上部利用について防災拠点など公共地としての利活用をもとめます。

2、修繕問題、共同購入に取り組みます。

①機構に対し計画修繕の的確な実施をもとめます。

②修繕项目的機構負担区分を居住者へ周知をはかり、さらなる修繕項目の前進をもとめます。

#### 自治会活動の充実と発展

1、すべての居住者参加の自治会つくりをめざし

2、高齢化問題での活動をもとめます。

①会員は自治会活動の基礎であり、全居住者に入会の働きかけをおこない、また、外国人居住者にも

活動をすすめます。

②「安心登録カード」や「短期不在届」の普及活動をすすめます。

③現在適用されている家賃特別措置の継続をもとめます。

④高齢者、子育て世帯、障がい者世帯および低所得者です。

&lt;1面からのつづき&gt;

自治会活動に理解をもとめ、入会のはたらきかけをおこないます。

②団地内すべての店舗に「賛助会員」参加のはたらきかけを引き続きおこないます。

③自治会内専門部・委員会に役員以外の会員に参加を求めつゝ、自治会活動への理解をもとめます。

④「第12回団地の生活と住まいアンケート」の居住者からの意見は個人情報に配慮しつつ行政や機構にたいする働きかけの貴重な資料としていきます。

⑤団地の変化に対応できる自治会めざします。

⑥会報の発行やポスターの掲出など広報活動をより分かりやすく充実させます。

## 2020年度(第44期)自治会 が取り組んだ活動のまとめ

2020年1月、中国武漢で原因不明の肺炎が発症。WHOが新型コロナウイルスを確認後短期間で全世界規模に拡大する感染症に、世界中が恐怖に追い込まれる状況になり、国内でもすべての小中高が臨時休校に、東京オリンピック・パラリンピックも延期されなど行事やイベントが中止になりました。

自治会でも総会をはじめ、団地まつり、しらかば会、フェスタ王五など大きな行事や取り組みが中止に追い込まれました。そのようななか、全国公団住宅自治会協議会(全国自治協)とともに「第12回団地の生活と住まいアンケート」につづき「全国統一行動」の署名カンパ行動など、居住者みなさんの協力をいたぎながら取り組むことができました。

機構法25条4項の「家賃減免」の実施など安心して住み続けられる公団住宅をめざし、自治会は全国自治協・東京23区公団住宅自治会協議会(23区自治協)とともに、政府をはじめ、国會議員、都市機構に対しまさまな要請行動をおこなってきました。

この一年を振り返り、運動や活動を課題別に報告します。

**1、公団住宅を公共住宅として守り、住みよい安全な王子五丁目団地にするために**

安心して住みつけられる公団住宅をもとめる活動

- \*4月7日～5月25日まで緊急事態宣言発令
- 6月8日 全国自治協 自由民主党「公団居住者を守る議員連盟」役員会
- 6月17日 全国自治協 機構本社との連携研究会
- 8月6日 全国自治協 国土交通省住宅局長との意見交換会
- 9月17日 全国自治協 各党国会議員訪問
- 9月18日 全国自治協 リモートでの機構本社と会

2月19日 全国自治協 本社との意見交換会

2月22日 23区自治協 AEDについて意見交換会

北住まいセンター交渉・団地内工事

共同購入

複数の共同購入、灯油共同購入をおこないました。

リサイクル活動

リサイクル活動では、古紙・雑誌・古着・段ボールの分別回収(2020年度合計約158トン)、空きカン・ピンのステーション回収に引きつき取り組みました。

毎年実施されていた資源回収報奨金を資金とした

3月8日 全国自治協 本社との定例懇談会

共用工事では防火扉開閉不良個所修繕、ペランダ外壁面及び共用廊下・屋上・階段室等コンクリート劣化補修工事の実施。1号棟から6号棟エレベーター照明LED化工事、外側塗装工事、かご室前面張り替え工事の実施。自治会が要望を出していた住棟内レンガ等破損部分修繕工事、団地内から全ての灰皿が撤去されました。

特定保守点検工事の実施(BF式風呂釜・大型浴槽組込型浴槽)。

2020年全国統一行動へのとりくみ

10月3日、「コロナ禍の中、統一行動を成功させるため、赤羽台団地集会所で開催された23区自治協「団地代表者会議」に自治会役員5名で出席。多和田全国自治協代表幹事を講師に迎え学習会がおこなわれました。機構法25条4項のさらなる前進のためにも署名が大きな力となり政府を動かす原動力となることなど、毎年おこなう統一行動の重要性を学びました。

家賃減免の実施と、年金で住み続けられる家賃制度を求める運動をすすめること。今回は対面での回収が困難ななかでも国土交通大臣宛・都市機構理事長宛の署名提出行動を続けることが重要であることが確認されました。

11月4日から署名用紙の全戸配布をおこない、第1回目の締め切りを11月14日(土)とし、署名未提出世帯向けに特別回収を11月15日(日)屋外で居住者還元の一環であるトイレットペーパー無料交換日に合わせて個別回収を行いました。

12月3日、縮小された規模で「全国公団居住者総決起集会」が開催され王子五丁目団地で集められた署名用紙在京幹事の代表に機構本社と国土交通大臣宛の署名をたぐしました。署名の総数は機構理事長・国土交通大臣宛とともに535世帯918名カンパ総額320,200円(端数切捨て)の協力を得ることができました。

緊急連絡員受託と来客用駐車場運営

緊急連絡員委託業務・来客用駐車場(4号棟裏の5台分)の管理業務をおこないました。緊急連絡員業務では、祝祭日の集会所の鍵貸出しや、引っ越し時の車止めの鍵貸し出しや、夜間の水漏れ対応などの業務をおこないました。

防災活動

多くの人が集まる防災訓練は中止となりました

が、9月5日、UR都市機構と自治会双方で災害用伝言ダイヤル171とWeb171を利用して災害時通報訓練を自治会役員2名が携帯電話を使用して実施。北区とUR都市機構が締結している「大規模な水害時における一時的緊急避難場所に関する協定」についてURと話し合いがおこなわれました。

王子町会自治会連合会の活動

王子町会自治会連合会の一員としての活動は、「お泊まり会」「ここんまつり」「家族ふれあいボウリング大会」「球技大会」「ラジオ体操会」などの青少年行事のほか、「区民まつり」、「平和祈念事業」の一環として「納涼盆踊り大会」などの行事もコロナウイルス感染症対策として中止になりましたが、青少年王子地区委員会では十分に感染予防策をとりながら10月25日(日)「ウォーカラリー大会」が開催され、手伝いに参加しました。

「第44回団地まつり」をはじめ、「フェスタ王五」、「クリスマス会」、「新年会」などの大きな行事はコロナ感染症対策上中止としました。「しらかば会(旧敬老会)」はお祝いの会は中止としましたが、米寿・喜寿の方へお祝いとして北区共通商番号を届けました。そのようななかでも、7月21日、福祉部企画の「夏を元気に乗り切ろう」講習会、10月26日、「冬の感染予防法」講習会をつばめ薬局の協力を得て開催しました。

会員世帯の新成人・小学校新入学児童へのお祝いの実施。

「第44回団地まつり」をはじめ、「フェスタ王五」、「クリスマス会」、「新年会」などの大きな行事はコロナ感染症の影響で、区からの資源回収報奨金を資金として、4月前半に実施していた引き換えを11月14日より自治会事務所引き換えとし、11月15日の日曜日に屋外で特別交換も実施しました。再生紙使用のトイレットペーパーの通年販売もおこなっていました。

諸行事の開催

の定例懇談会

10月13日 23区自治協 地域医療福祉拠点化問題  
10月13日 23区自治協 共産党都議団と住宅問題  
10月29日 全国自治協 地域医療福祉拠点化問題  
10月29日 全国自治協 共産党都議団と住宅問題  
11月6日 全国自治協 「コロナ禍の中での自治会活動報告」  
11月6日 全国自治協 日本共産党議員団へ要請  
算要求概要説明

北住まいセンター交渉・団地内工事

共同購入

複数の共同購入、灯油共同購入をおこないました。

リサイクル活動

リサイクル活動では、古紙・雑誌・古着・段ボールの分別回収(2020年度合計約158トン)、空きカン・ピンのステーション回収に引きつき取り組みました。

毎年実施されていた資源回収報奨金を資金とした

都市機構との連携研究の一環として

## 家賃問題特別会計報告

自2020年4月1日～至2021年3月31日

収入		支出	
前期繰越金	448,298	活動費	25,000
統一行動カンパ	331,200	リーフ・ハンドフレット代	69,600
受取利息	72	カンパ協約付金	231,700
		次年度への繰越金	453,270
合計	779,570	合計	779,570

## 灯油共同購入特別会計報告

自2020年4月1日～至2021年3月31日

収入		支出	
前期繰越金	277,429	2019年度灯油代金	117,550
2020年度灯油券代	229,550	2020年度灯油代金	164,800
受取利息	28	次年度への繰越金	224,657
合計	507,007	合計	507,007

## 区事務委託料特別会計報告

自2020年4月1日～至2021年3月31日

収入		支出	
前期繰越金	4,529,476	リサイクル特別会計	
2020年度事務委託料	1,899,750	トイレットペーパー代金繰入	678,447
受取利息	29	一般会計へ繰り入れ	1,300,000
合計	6,429,255	次年度への繰越金	4,450,808
		合計	6,429,255

## 来客用駐車場特別会計報告

自2020年4月1日～至2021年3月31日

収入		支出	
前期繰越金	134,373	一般会計へ繰り入れ	150,000
駐車場料金	63,000	カード購入費	0
受取利息	12,400		
合計	10	次年度への繰越金	59,783
		合計	209,783

## 緊急連絡員特別会計報告

自2020年4月1日～至2021年3月31日

収入		支出	
前期繰越金	21,408	一般会計へ繰り入れ	350,000
委託料金	516,120	通信費	147,728
受取利息	19	次年度への繰越金	39,819
合計	537,547	合計	537,547

## 記念事業特別会計報告

自2019年4月1日～至2020年3月31日

収入		支出	
前期繰越金	1,466,411		
受取利息	16	次年度への繰越金	1,466,427
合計	1,466,427	合計	1,466,427

## 環境リサイクル特別会計報告

自2020年4月1日～至2021年3月31日

収入		支出	
前期繰越金	514,461	業者等費用	261,361
古紙等回収報奨金	882,894	居住者還元トレー代金	678,447
カン・ビン回収報償金	153,200	居住者還元消耗品	4,522
トイレットペーパー売上	32,340	一般会計への繰入	1,000,000
区事務委託料トレー代金受け入れ	678,447		
受取利息	2		
合計	2,261,344	次年度への繰越金	317,014
		合計	2,261,344

## 合同貸借対照表

2021年3月31日

資産の部	金額	繰越金	金額
現金	6,952	一般会計	150,296
普通預金	11,034,518	環境リサイクル特別会計	317,014
定期預金	6,416,442	家賃問題特別会計	453,270
		灯油共同購入特別会計	224,657
		区事務委託料特別会計	4,450,808
		記念事業特別会計	1,466,427
		来客用駐車場特別会計	59,783
		緊急連絡員特別会計	39,819
		事務所確立積立金	4,950,015
		慰労金積立金	5,345,823
合計	17,457,912	合計	17,457,912

〔注1〕事務所確立積立金は、今後の自治会活動強化や災害対策のため積立しているものです。

&lt;2面からのつづき&gt;

高齢者・子育て世帯に対する取り組みとして、管理・運営を委託されたEラウンジでは、団地内の高齢者や、近隣高齢者のために、王子光暉苑高齢者あんしんセンターの出張相談窓口（毎週月曜日の午前9時30分～午後3時30分）が開設され地域に根付いた窓口になりました。

高齢者の居場所づくりの「ふれあいサロン」では月曜日から金曜日の午後開店していますが、コロナ禍の中でも憩える場所づくりをおこなうため体温測定とアルコール消毒の徹底と、使い捨て容器を使用して開催しましたが緊急事態宣言を受け6月後半まで閉鎖としました。緊急事態宣言の中で孤立してしまう高齢者の居場所づくりとして6月22日から11月半ばまでアルコール消毒や換気につなげながらサロンを開催しました。

毎月第2火曜日開催の「俳句教室」は検温、アルコール消毒の徹底をはかり開催。

北区地域見守り・支え合い活動促進補助事業の助成金は、助け合い活動会員（ボランティア）の保険料や、Eラウンジで開催された、教室の講師料や備品の購入代として活用されました。

調査員の協力を得ておこないました。

## 広報活動・役員会など

自治会活動などの情報を迅速に伝えるためポスター掲示や会報発行などにつとめてきました。また、インターネットを活用した活動を模索し、ツイッターなどの活用もすすめています。自治会は、専門部体制の強化等を実施してきましたが、本期も役員が定数に満たないなか、役員につつ開催し、居住者のライフスタイルの変化に対応し、居住者が利用しやすいよう土曜日の午前中会の開催や専門部の会議等も感染対策をおこないつつ、自治会事務所開設をおこないました。

JJS日本総合住生活㈱との連携によって定期的に開催されていた「住まいの相談会」も密になることが懸念され中止されました。

## 公団自治協や町会自治会連合会での活動

他の公団団地自治会や居住者と連携をはかるため、23区自治協や全国自治協へ（23区自治協幹事、23区自治協会長・全国自治協代表幹事）として、副会長2名を派遣の構成自治会としても力を発揮してきました。地元の王子町会自治会連合会や北区の明るい選挙推進委員、青少年王子地区委員会など地域の関係する組織に代表を派遣するなど、地域でも重要な活動をおこなってきました。

自治会が立ち上げた日常的な困りごとの手助けをおこなう、居住者相互による「たすけあいの会」は、ボランティア、利用会員双方が入会し、病院への送り迎えや、家具の移動、買い物、認知症の方の見守り、粗大ゴミ出しなど、51件の依頼があり、活動会員（ボランティア）の協力を得て対応をおこないました。

## 行政や公的機関とのパイプ役

自治会は行政・公的機関の窓口として、さまざまな受託事務や、広報活動のほか、団地居住者と行政のパイプ役として、また、地域のコミュニティ組織との大きな役割を果たしています。2020年は、国勢調査実施年度となり、8月31日に「国勢調査説明会」に出席し、コロナ禍の中では、対面での調査はおこなわず非接触での活動を

今後行事等は感染症拡大の状況によりて変更が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。

「会報」総会議案特集（本誌）も全世帯にお届けします。

自治会未加入世帯のみなさん、ぜひ自治

## 2021年度予算案

## 収入の部

自 2021年4月1日  
至 2022年3月31日

科目	予算額	2020年度実績
会費等収入	5,120,000	3,531,200
会費収入	5,000,000	3,450,000
入会金収入	20,000	3,200
賛助会費	100,000	78,000
区助成金等	400,000	159,760
区事務委託料特別会計繰入	1,500,000	1,300,000
緊急連絡員特別会計繰入	350,000	350,000
来客用駐車場特別会計繰入	150,000	150,000
環境リサイクル特別会計繰入	1,000,000	1,000,000
雑収入	200,000	37,221
前年度繰越金	150,296	185,692
合計	8,870,296	6,713,873

## 支出の部

自治会活動費	1,050,000	247,914
活通信費用	400,000	56,640
交慶会費用	100,000	88,579
交慶会費用	150,000	0
交慶会費用	300,000	100,000
交慶会費用	100,000	2,695
広報費	400,000	78,594
行事費	1,000,000	754,000
事務局活動費	4,150,000	3,777,468
事務局員活動費	3,750,000	3,504,334
配布料	400,000	273,134
運営費	1,200,000	980,601
事務所使用料	350,000	316,800
消耗品費	300,000	238,713
備品購入費	100,000	0
備品リース費	450,000	425,088
分担金	611,000	479,000
公団自治協会連合町会	480,000	360,000
防犯協会会	50,000	38,000
清掃協力会	25,000	25,000
記念事業特別会計引当金	45,000	45,000
清掃協力会	11,000	11,000
慰労金積立引当金	0	0
予備費	246,000	246,000
次年度繰越金	213,296	0
合計	8,870,296	6,713,873

## 2020年度決算報告書

## 収入の部

自 2020年4月1日  
至 2021年3月31日

科目	予算額	決算額
会費等収入	5,120,000	3,531,200
会費収入	5,000,000	3,450,000
入会金収入	20,000	3,200
賛助会費	100,000	78,000
区助成金等	400,000	159,760
区事務委託料特別会計繰入	1,500,000	1,300,000
緊急連絡員特別会計繰入	350,000	350,000
来客用駐車場特別会計繰入	150,000	150,000
環境リサイクル特別会計繰入	1,000,000	1,000,000
雑収入	200,000	37,221
前年度繰越金	185,692	185,692
合計	8,905,692	6,713,873

## 支出の部

自治会活動費	1,150,000	247,914
活通信費用	500,000	56,640
交慶会費用	100,000	88,579
交慶会費用	150,000	0
交慶会費用	300,000	100,000
交慶会費用	100,000	2,695
広報費	400,000	78,594
行事費	1,000,000	754,000
事務局活動費	4,150,000	3,777,468
事務局員活動費	3,750,000	3,504,334
配布料	400,000	273,134
運営費	1,200,000	980,601
事務所経費	350,000	316,800
消耗品費	300,000	238,713
備品購入費	100,000	0
備品リース費	450,000	425,088
分担金	611,000	479,000
公団自治協会連合町会	480,000	360,000
防犯協会会	50,000	38,000
清掃協力会	25,000	25,000
記念事業特別会計引当金	45,000	45,000
清掃協力会	11,000	11,000
慰労金積立引当金	0	0
予備費	246,000	246,000
次年度繰越金	148,697	150,296
合計	8,905,692	6,713,873

## ふれあいサロン会計報告

自 2020年4月1日  
至 2021年3月31日

収入		支出	
前期繰越金	189,358	活動費	1,503
売上	60,300	仕入費	23,064
受取利息	21	消耗品費	35,667
合計	249,679	次年度への繰越金	189,445
		合計	249,679

## 助け合いの会会計報告

自 2020年4月1日  
至 2021年3月31日

収入		支出	
前期繰越金	190,382	活動費	26,200
会金	15,000	事務手数料	6,550
チケット売り上げ	51,000	次年度への繰越金	223,666
受取利息	34	合計	256,416
合計	256,416	合計	256,416

きりとりせん

☆円滑な団地生活のためにも、未入会世帯はぜひともご入会ください。下の入会申込書に記入のうえ、自治会事務所にご持参いただくか、事務所のポストへ投函してください。ファックス、e-mailでもどうぞ。

## 公団王子五丁目団地自治会入会申込書

公団王子五丁目団地自治会に入会を申し込みます。

号棟 号室 (TEL)

ふりがな  
世帯主お名前

年月日 公団王子五丁目団地自治会御中

[事務所] 王子五丁目団地(2号棟) 110号室  
[Tel & Fax] 3913-6723 [mail] ougo@m3.dion.ne.jp

◇会費は月500円です

## 会費をいただく方法

どれかに○をお願いします

◇金融機関自動振替

・城北信用金庫東十条支店

・第一勵業信用組合東十条支店

・ゆうちょ銀行

◇ゆうちょ銀行払込

◇集金

◇事務所へ直接持参

## 会計監査報告書

公団王子五丁目団地自治会の2020年度会計監査を4月4日前、自治会事務所で実施しました。

貸借対照表および決算書の正確性、資産の監理状況、業務処理状況について詳細に監査したところ、いずれも的確に処理されていることを確認しました。

1. 金銭出納帳および預金通帳
2. 収支伝票および付属資料
3. 科目別勘定台帳
4. 会費納入台帳

2021年4月4日

会計監査委員 石原妙子(印)  
岩崎佳奈恵(印)